



No.1095
 発行年
 2023年
 3月30日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 清野 聡
 編集責任者
 教 宣 部

拡大地方委員会その2

国労東日本本部 渡辺副委員長あいさつ

第129回拡大地方委員会のその2となります。
 今号は、国労東日本本部・渡辺副委員長のあいさつを特集します。
 渡辺副委員長は3年ぶりの新潟であり3年分の思いがあふれ、あいさつは20分にもなりました。

団結なくして解決なし

国労弁護団の宮里弁護士が2月に亡くなりました。エリアの拡大委員会でも黙とうを行いました。宮里先生が国鉄闘争の時、話し



ていた「団結なくして解決なし」はとても重要で大切な言葉だ。

エルダー社員の賃上げを

23春闘は1万3千円を要求した。ベースアップの機運から要求額満額を獲得していく。職場の中で取り組みを進めていく。
 3月2日の団交で、エルダー社員の賃上げを要求した。エルダー社員の調整額を基本給に組み込むこと。



第94回総がかりメーデー 新潟県中央集会 5月1日(月) 8時30分開場 新潟県民会館大ホール

- 今年のメーデーは「総がかりメーデー」開催となりました。9時よりステージイベント開始 9時30分開会 11時 デモ行進となります。
- 多くの組合員の参加をお願いします。



定昇2を獲得する

一昨年、定昇について係数2だったが減らされた係数2を獲得していく。現職では生涯賃金が100万円くらい違う。

若年退職770人

2021年に若年退職が770人だった。ひとつの運輸区の社員数が250人くらいだから、運輸区3つ分の職場が無くなったことになる。

JR九州やJR西日本でも退職者が増えている。



本社・社友会 ベースアップ要求

本社の社友会はニュースを発行し支社長へのお願いとして、物価高騰で厳しい生活実態からベースアップを要求した。2年前の定昇2をカバーすること。会社はこのことについて重く受け止めている。副社長は適切な判断をすると回答した。
 毎年、新人を700人採用しているが今年500人の採用だった。



貨物はベースアップを 実施すると回答

貨物の団交は3回目、会社はベースアップを実施すると回答した。機運が高まっている。職場で何を具体的に取り組んでいくのか。



新潟県音楽九条の会コンサート2023

聞こえる平和の調べが

2023年4月16日(日) 13:00開場 13:30開演

東区プラザホール (新潟市東区役所2F)

参加協力費 500円

出演

- 黒埼太鼓愛好会(和太鼓)
 - 「八丈島太鼓」
- 放課後NOTES(歌とギター)
 - 「武満徹ソングブックより」他
- トゥル新ジョイ(フォーク・ソング)
 - 「平和のベル」他
- 浦 知津子(アコーディオン)
 - 「小雨降る径」他
- 三間祐介(ピアノ)
 - ブラームス「6つの小品 Op.118 II 間奏曲」
- 合唱団ピース9(合唱)
 - 「HEIWAの鐘」他



東区プラザホール
 新潟市東区下木戸1-4-1(東区役所2F)
 駐車台数 300台
 ●バスセンターから「新発田行」、
 「社丹山経由北高校行」で「下木戸」下車
 「本戸病院行」「卸会館行」で「社丹山4」下車(200m)

感染拡大防止にご協力ください
 ●入場の際は、検温、手指の消毒、マスクの着用、咳エチケットをお願いします



主催 新潟県音楽九条の会
 【お問い合わせ】五十嵐(025-284-9426) 後藤(0254-22-1878)

編集後記

●3月下旬になり、春分の日が過ぎて、明るくなるのが早くなりました。気温も上がり、20度を超える日があり春らしくなりました。

●拡大地方委員会が、組合員の御協力で通常開催することができ、少し活気が出てきたように感じました。組織拡大に向けて組合員全体が一歩踏み出せる体制ができたと思います。

JR東日本の組織再編で職場は混乱し若年退職が増えています。ダイ改から長岡車両センターが廃止されました。職場で不安・不満が増大しています。

●国労が職場の問題点など要求を出して交渉し改善していく取り組みを進めて行きます。

そこから拡大につながっていくと思います。エリア本部委員会で職場活動の取り組みの報告があり、職場活動から拡大につなげたと発言が多くありました。

●「新潟県音楽九条の会」のコンサートが4月16日(日)新潟市東区プラザホールで行われます。

